

学校教育目標

## 「夢に向かって、心豊かに生きる元気な子の育成」

〈校訓〉

はばたけ  
清く  
明るく  
たくましく

重点  
目標

### 自他を大切にし、やりとげる子どもの育成

〈やさしい子〉  
人と心を通わせ、人のために  
自分を生かす子ども

〈考える子〉  
考える楽しさを知り、  
学びを生活に生かす子ども

〈やりとげる子〉  
強い心と健康で丈夫な体  
を持った子ども

千年小版  
「家庭学習の  
ススメ」

- ① 環境づくりを
- ② 励ましの声を
- ③ ○付けや  
やり直しを

## 笑顔があふれる楽しい学校

### 学校運営の重点

#### ①一人一人を大切に する教育

一人ひとりの心と  
よいつながる

- ・自分に自信が持てるように、成功体験や達成感を味わうことができるようにします。
- ・「千年しぐさ」を継続して取り組みます。  
「あいさつしぐさ」  
「あったか言葉しぐさ」  
「かかとそろえしぐさ」  
「身なりしぐさ」
- ・異学年集団の「なかよし班」活動を充実します。  
「なかよし班掃除」  
「なかよしタイム」等
- ・個別の教育的支援を必要とする子どもについて共有し、子どもへの支援を充実します。

#### ②学力・体力の向上をめざした教育

子ども同士、子どもと教師が  
よいつながる

- ・子ども同士が主体的・対話的で深い学びを実施します。「わかった」「できた」が実感できる授業
- ・考えを創る活動(特に読む)を活性化します。
- ・ICT機器を効果的に活用します。

確かな力がよいつながる

- ・チャレンジタイムで基礎学力を定着します。
- ・千年タイムで読書を行います。
- ・漢字検定を活用して基礎力をアップします。
- ・スポーツタイムを行い、意欲的に運動します。
- ・外で元気に遊びます。

教師同士がよいつながる

- ① Challenge
- ② Teamwork
- ③ Exciting

- ・一人3回の授業研を基盤にした研究体制により、授業改善を行います。
- ・ワークショップ型の整理会を実施し、授業改善に生かせる研究を推進します。
- ・同僚性・協働性を発揮します。(OJTの実施)

#### ③子どもと向き合う 時間の確保

子どもと教師が  
よいつながる

- ・授業時間を確保します。
- ・会議の効率化を図り、子どもと教師がつながりを深められるようにします。
- ・時間の有効活用をします。  
「あるときは、定着指導…」  
「あるときは、発展学習で活用力の向上…」  
「あるときは、授業…」  
「あるときは、みんなでお楽しみ学習」
- ・千年タイムが終わってから、基礎学力の定着や相談に使える時間を確保します。

合言葉 「すすんで みんなで さいごまで」 子ども達の自主的な活動を重視し、当たり前前の方が当たり前前できるように